

科目	韓国語Ⅳ	担当	鄭 在恩	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

すでに学習した基礎的な単語・文法・句型を用いて、日常生活に密着したより身近な会話能力をしっかりと身につける。なお、多様な文型の学習を通して自分の思いや考えを表現できるように、相手の言っていることを聞き取れるようになる。この講義でハングル能力試験4級、TOPIK I に合格できる実力がつくと思われる。また、言葉と関連して韓国の社会・文化・歴史などについても紹介しながら授業を進めていく。

【履修注意】

- ・与えられた課題は必ず責任を持って提出するよう努めること。
- ・欠席、遅刻をしないこと、私語を慎むこと、携帯を開くことは厳禁とする。
- ・授業への積極的な参加を通じて文法と会話を学んでいくため、必要な単語は必ず暗記して参加すること。

【評価方法】

出席率・授業態度・課題提出・小テスト(30%)、中間まとめ(30%)、期末試験(40%)を総合して評価する。

【試験について】

欠席が6回以上の者は期末試験を受けることができない。持ち込みは不可である。

再試験対象者の条件：期末試験を受験していること

【予習・復習】

予習：次回の学習内容(語彙、文法事項)を確認しておく。

復習：授業で習った内容をしっかりと身につけて次回の授業に臨む。

【教科書】

書籍名：かんたん！韓国語 実践会話編 著者：金殷模/権来順/宋貞熹/張錫璟/文慶喆 出版社：朝日出版社

【参考書】

毎回復習プリントを配布する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	前期の復習	語彙と活用語尾など
2	第8課	可能・不可能表現①「できる/できない」、勧誘表現「しましょうか？」
3	第9課(前半)	先行動作「してから」、原因・理由表現「て/なので」
4	第9課(後半)	先行動作「してから」、原因・理由表現「て/なので」
5	第10課	意志・推量表現「するつもりです/でしょう」、時を表す表現「する時」
6	第11課	許可「してもいい」、禁止表現①「してはいけない」
7	復習	第8～11課のまとめ
8	中間まとめ、DVD鑑賞	韓国の文化に触れる
9	第12課(前半)	助詞「や、と」、現在進行形「しています」
10	第12課(後半)	助詞「や、と」、現在進行形「しています」
11	第13課	丁寧な依頼表現「していただけますか？」、敬語表現
12	第14課	特殊敬語、禁止表現②「しないでください」
13	第15課(前半)	助詞の敬語「が、は、に」、不可能表現②「できない」
14	第15課(後半)	助詞の敬語「が、は、に」、不可能表現②「できない」
15	復習	第12～15課のまとめ
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ